

2014 年度名古屋学芸大学健康・栄養研究所 研究・実践報告

■研究・実践の課題（テーマ）

脚本制作：タイトル「椋鳥の童歌」（むくどりのわらべうた）

■主任研究者 渡部眞

■共同研究者 仙頭武則、折茂ちはや

■研究・実践の目的、方法、結果、考察や提案等の概要

1) 目的

脚本のテーマ分析と映画化へ向けた構成全般の推敲。脚本「椋鳥の童歌」に登場する全員のキャラクターを深化させ、その人物像に沿った脚本設定をする。無理にこじつけた場面（シーン）を排除していく。現代日本に於けるフィルム・ノワールの再構築。

2) 方法

a) 問題点の抽出

- ・キャラクター設定の間違いを抜き出す。
- ・年齢の設定、時代背景を正確に調査する。
- ・構成やシーンの入れ替えを行い、その都度脚本は始めから書き直していく。

b) 第三者の視点

- ・映画監督万田邦敏氏に目を通していただき、客観的な立場での率直なご意見を伺った。

3) 結果

- a) ご都合主義的なシーン設定を削除（キャラクターおよび設定に理屈が通らないシーンおよび記述を避けた）。
- b) 時代設定を現代に近くして、シナリオ内の事件とあまり離れないようにできた。
- c) 主人公取り調べ担当刑事の関係を入れることで、人間関係に深みを添えられた（ただし、担当刑事側の掘り下げに課題あり）。

4) 今後の展開

脚本を完成後、映画化を目指す予定。